



第4章 計画を推進するために必要な事項

4-1 関係者の連携・協力

自転車活用の推進には、関係者が密に連携し、一丸となって取り組むことが重要です。関係者間で情報を共有し、連携を深めた上で、国、県、市町村、民間事業者などが協力し、地域の実情に即した自転車活用施策を推進していきます。さらに、県民が主体的に自転車を活用することが大切です。

4-2 計画のフォローアップと見直し

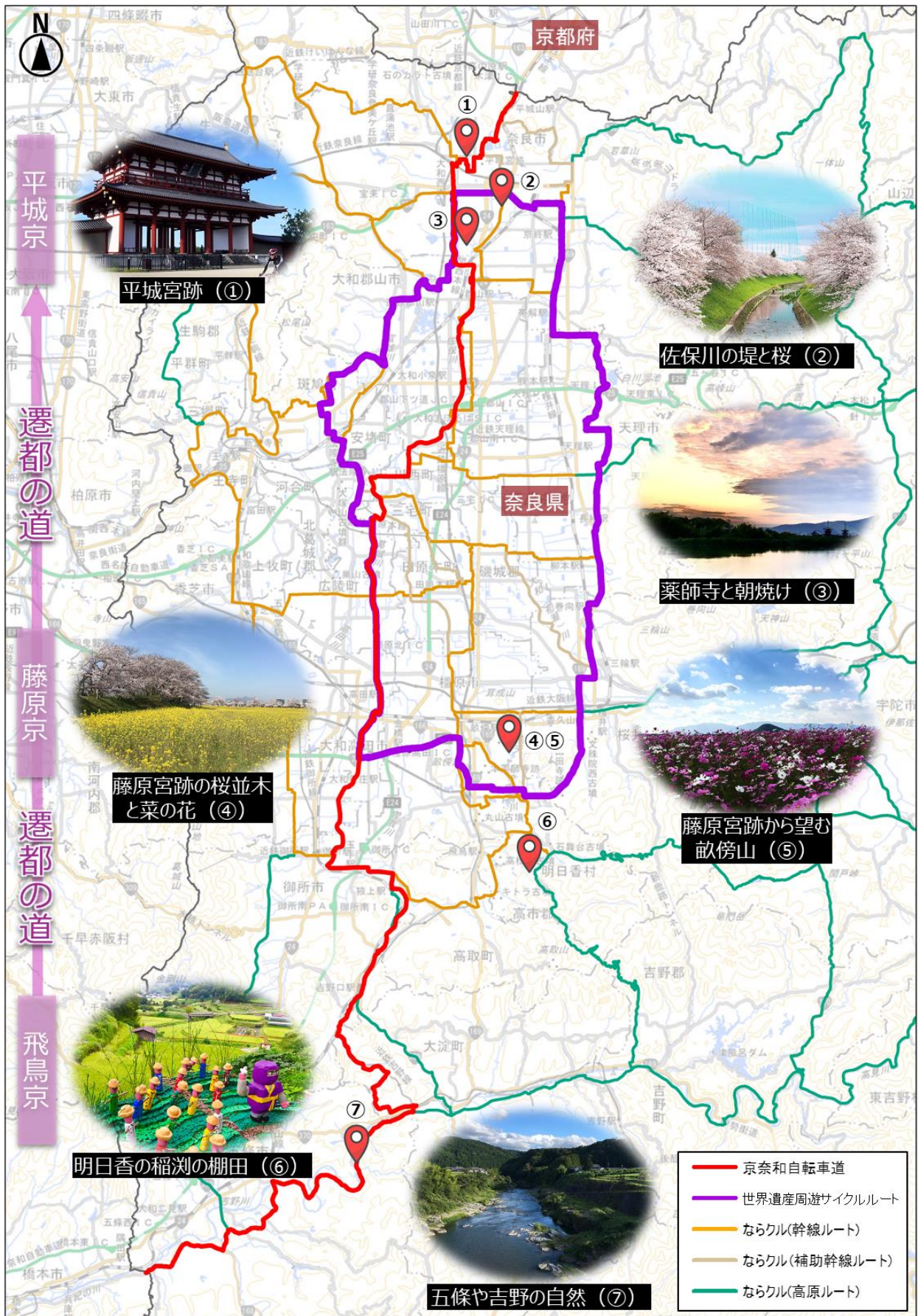
計画改定後、PDCA サイクルによるマネジメントを実施します。引き続き、自転車活用推進会議にて本計画に位置付けた施策についてフォローアップを行うとともに、措置の進め方などについても、有識者から意見を伺いながら進めていきます。



▲自転車活用推進会議の様子



【巻末資料】 奈良県内の広域周遊観光サイクリングルート





奈良県自転車活用推進計画

令和2年(2020年) 3月策定

令和7年(2025年) 3月改定

奈良県
